

平成29年12月13日
企画振興部地域振興課
(課長)藤森茂晴
(担当)渡邊卓志
電話:026-235-7023(直通)
026-232-0111(内線3795)
026-235-7397
chiiki-support@pref.nagano.lg.jp

地域振興局長からの提案、意見等の反映状況 (平成30年度当初予算要求時点)

※予算要求段階での状況を取りまとめたものであり、今後の予算編成等における検討により内容が変わる可能性があります。

長野県
平成29年12月

□掲載した提案、意見等の概要

1 経過

- 平成30年度の予算要求に先立ち、地域振興局長が各部局に対して提案
- 提案内容に対する各部局の対応について予算要求時点の状況を取りまとめたもの

2 提案、意見等の対象

地域の意向を反映したもので、主たる効果が当該地域に発現するもののうち、下記の視点から提案、要望を行ったものです。

<視点>

①事業提案

- ・地域が一体的な施策として実施していくため、複数の予算(事業)をパッケージ化する提案
(複数の予算(事業)の中には、地域振興推進費や元気づくり支援金などの活用を想定する事業も含む。)
- ・地域の取組が全県的な取組に拡がることで県全体の効果につながる提案

②現行事業への意見・要望

- ・平成29年度に部局が実施している現行事業の予算に対する改善意見・要望

3 平成30年度予算編成では「試行的」に実施しています。

地域振興局長からの事業提案への対応状況<H30 当初予算要求時点>

【事業提案】

地域振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課(室)名
諏訪	諏訪湖を活かしたまちづくりの推進	<p>◆諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進めることで、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミがとれる諏訪湖」「誰もが訪れたいくなる諏訪湖」の実現をめざします。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手作業によるヒシの抜取(堆肥化) ○貧酸素、水質浄化に係る測定、調査研究 ○諏訪湖を総合的に調査研究する体制の検討 ○諏訪湖の浄化対策 ○沿岸域、流入河川のヒシ除去(小型刈取船導入・堆肥化) ○諏訪湖の水辺整備推進、「諏訪湖周サイクリングロード」の整備推進 ○関係団体が取り組む貧酸素及び底質改善対策への支援 (地域振興推進費を想定) ○諏訪湖に関する学びの推進、アウトドアの体験会等の開催 (地域振興推進費を想定) 	<p>○「諏訪湖を活かしたまちづくりの推進」の要望については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖環境改善事業 :手作業によるヒシの抜取(堆肥化)662千円 :貧酸素、水質浄化に係る測定、調査研究 12,789千円 ・諏訪湖環境研究センター(仮称)検討事業 :諏訪湖を総合的に調査研究する体制の検討 294千円 ・諏訪湖の浄化対策、流入河川のヒシ除去、水辺整備推進及びサイクリングロードの整備については、国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路及び河川関連単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	<p>環境部 水大気環境課</p> <p>農政部 園芸畜産課</p> <p>建設部 道路管理課・河川課</p>
上伊那	南アルプスの活用に向けた条件整備	<p>◆山岳観光資源である「南アルプス」を最大限に活用するため、アクセスの整備・確保及び植生の保護・復元対策を一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南アルプスにおける登山環境(登山道等)の整備 ○南アルプスにおける植生の保護と復元に向けた野生鳥獣対策 ○南アルプスへの円滑なアクセス確保に向けた林道南アルプス線大規模改良 ○南アルプスとを結ぶ交通ネットワークの確保 (元気づくり支援金を想定) 	<p>○「南アルプスの活用に向けた条件整備」の要望については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山道等緊急整備支援事業 (上伊那分) 1,231千円 ・野生鳥獣総合管理対策事業については、対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 ・林道南アルプス線大規模改良事業については、平成31年度からの橋梁建設事業等の着手に向け伊那市の調査等に協力していきます。 	<p>林務部 信州の木活用課 鳥獣対策・シビエ振興室</p> <p>環境部 自然保護課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課 (室)名
南信州	民俗芸能継承事業への支援	<p>◆地域固有の文化・伝統・歴史の結晶である民俗芸能を次世代に継承するため、国・県指定の無形民俗文化財継承団体等の行う、継承意識の醸成や担い手人材確保等の取組を支援します。</p> <p>(取組例):民俗芸能体感講習会、子ども体験会の開催、地元出身者等への情報発信と協力要請、担い手の公募 等</p> <p>◆平成27年度～29年度に南信州地域をモデルとして実施した「地域で守る伝統行事(芸能)継承モデル事業」を全県へ展開し、県全体で取組を推進します。</p>	<p>○「民俗芸能継承事業への支援」の要望については、無形民俗文化財継承支援事業において対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。</p>	教育委員会事務局 文化財・生涯学習課
南信州	シードルを活かした産業振興	<p>◆「シードル」の生産を支援し、農業の高付加価値化を目指すとともに、観光資源として活用し広域観光の推進を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知度向上、消費拡大・販路拡大の推進 ○醸造施設・設備への資金支援、醸造技術支援 ○シードルを活用した観光振興 (物産展での取扱い、旅行代理店・宿泊事業者向け試飲会の開催等) 	<p>○「シードルを活かした産業振興」の要望については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度向上、消費拡大・販路拡大の要望については、ナガノシードル情報発信事業において対応が可能となるよう予算要求しています。 ・資金支援は、現行制度等の活用により対応します。 ・醸造技術支援は、工業技術総合センターの技術相談等を活用します。 ・シードルを活用した観光振興については、ナガノワインのプロモーション展開や県外イベントを行う中で、シードルについても一体的に対応します。 	<p>産業労働部 ものづくり振興課 日本酒・ワイン振興室</p> <p>農政部 農業政策課 農産物マーケティング室</p> <p>観光部 山岳高原観光課 信州ブランド推進室</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課 (室)名
木曾	御嶽山安全対策の推進	<p>◆御嶽山を再び安心して登れる山とするため、町村と連携して安全施設等の整備(ハード事業)と火山防災知識の普及啓発(ソフト事業)を一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○御嶽山火山防災協議会運営費負担金 ○名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援 ○御嶽山火山マイスター制度運営 ○避難施設整備支援 ○避難路(登山道)の整備支援 ○山頂部における携帯電話不感地域解消 ○御嶽山防災関係ホームページ構築(地域振興推進費を想定) 	<p>○「御嶽山安全対策の推進」の要望については、下記事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山防災協議会事業(運営費負担金) 1,055千円 ・名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援事業 11,083千円 ・御嶽山火山マイスター制度支援事業 866千円 ・火山避難施設整備支援事業 20,000千円 ・登山道等緊急整備支援事業(木曾分) 7,171千円 <p>・携帯電話不感地域解消については、引き続き地元町村や木曾地域振興局等と連携し、さらに詳細な現地調査や具体的な施工方法の調整等を行った上で、予算要求を検討します。</p>	<p>危機管理部 危機管理防災課</p> <p>企画振興部 情報政策課</p> <p>環境部 自然保護課</p>
木曾	木曾地域における観光振興	<p>◆御嶽山噴火災害等により落ち込んだ観光客の入込を回復させるため、旧中山道をはじめとする豊かな観光資源を活かした施策を一体的に実施します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木曾観光復興対策協議会負担金 ○県自然環境保全地域等標識板設置 ○木曾路の眺望景観整備 ○中山道を安心して歩ける環境整備 ○中山道等の景観形成・維持 ○木曾星の里づくりの推進や「歩ける中山道」の整備(地域振興推進費を想定) ○信州の農業遺産の環境整備(元気づくり支援金を想定) 	<p>○「木曾地域における観光振興」の要望については、下記事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾観光復興対策協議会負担金 24,000千円 ・県自然環境保全地域等標識板設置事業 256千円 ・木曾路の眺望景観整備については、観光地等魅力向上森林景観整備事業の中で、対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 ・中山道を安心して歩ける環境整備、中山道等の景観形成・維持については、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	<p>環境部 自然保護課</p> <p>観光部 観光誘客課</p> <p>林務部 森林政策課</p> <p>建設部 道路管理課 河川課</p>

地域振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課(室)名
北アルプス	森林外の松くい虫被害木駆除の推進	<p>◆松くい虫被害の拡大防止を図るため、現行の国庫補助事業では対象とならない、森林以外(公園、公共施設、河川敷等)の被害木の伐採や、クレーン等を使用して実施する特殊伐採による松くい虫被害木の駆除を支援します。</p>	<p>○「森林外松くい虫被害木駆除の推進」のための要望については、松くい虫被害木利活用事業の中で対応が可能な事業量を検討した上で予算要求しています。</p> <p>○県単補助事業の伐倒駆除の要領において対象となる森林の範囲の見直しを検討しています。</p>	林務部 森林づくり推進課
	「果物」を活用し農商工観が連携した地域活性化「ながの果物語り」の推進	<p>◆県内1位の産出額を誇り地域の特色である「果物」を活用し、農商工観が連携した地域活性化「ながの果物語り」を市町村等と連携して推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高生産性果樹団地の再生を図る基盤整備 ○稼ぐ力の強化に向けて、魅力発信・稼げる技術習得支援 (地域振興推進費を想定) ○果物の新たな需要創出に向けて、新商品開発を支援 (地域振興推進費を想定) ○インバウンド促進に向けた果物活用メニュー等の発掘・磨き上げ (地域振興推進費を想定) 	<p>○「果物」を活用した農商工観が連携した地域活性化推進の要望のうち高生産性果樹団地の再生を図る基盤整備については、団体営土地改良事業の中で対応が可能な事業量を検討した上で予算要求しています。</p>	農政部 農地整備課
長野	「体験」と「交流」を軸とした地域の特長を生かした広域観光の推進	<p>◆アクティビティなどの「体験」や地域の人々との「交流」を軸として、市町村と連携を図りながら、地域の特長を生かした広域観光を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自転車道を核とした賑わいのあるまちづくり ○姨捨の棚田ビューポイント整備 ○インバウンド促進に向けた果物活用メニュー等の発掘・磨き上げ (地域振興推進費を想定) ○「体験」と「交流」を軸とした広域的な観光振興の推進 (地域振興推進費を想定) 	<p>○地域の特長を生かした広域観光の推進の要望については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車道を核とした賑わいのあるまちづくり :道路関連県単事業の中で対応が可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 ・姨捨の棚田ビューポイント整備 :文化財保存修理及び防災事業 375千円 :道路関連県単事業及び信州の農業資産魅力発信事業の中で対応が可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 	農政部 農地整備課 建設部 道路管理課・ 道路建設課 教育委員会事務局 文化財・ 生涯学習課

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の対応	担当部課 (室)名
北信	農福連携事業への支援	<p>◆就労継続支援A型事業所における農業生産に必要なソフト・ハードの支援をパッケージ化した県単補助事業の創設により、農福連携事業を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業生産向上のための技術指導員や作業支援員の派遣等に係る経費の助成 ○作業効率向上のための農業機械等の設備、作業場・トイレ等の耕作に係る附帯施設整備への助成 ○栽培面積の拡大、連作障害の回避のための遊休農地の再生等に要する経費の助成 	<p>○農福連携事業の支援への要望については、下記の事業において予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業就労による障がい者自立促進・地域活性化支援事業 6,500千円 	健康福祉部 障がい者 支援課

地域振興局長からの意見・要望への対応状況＜H30 当初予算要求時点＞

【現行事業への意見・要望】

地域振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課(室)名
佐久	漁業指導事業	◆魚類防疫技術、養魚管理技術及び河川湖沼の漁場管理技術の普及指導を行います。	◆事業対象の拡大： 佐久地域の特産である佐久鯉の利用方法、需要、小ロット流通を見据えた冷凍技術の研究等を行うことを要望します。	○佐久鯉の利用方法等に関する研究等実施の要望については、水産試験場技術指導費の中で対応が可能となるよう予算要求しています。	農政部 園芸畜産課
	県単道路改築事業	◆道路改築事業により懐古園前の歩道の連続性を確保する事業を進めます。	◆事業実施箇所の追加： 「歴史文化と共存した戦略的なまちづくり～北国街道を活かした持続可能な街の創出～」として県と小諸市が連携・協働しながら行う道路等の整備を要望します。	○懐古園前の歩道の連続性を確保するための要望については、県単道路改築事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。	建設部 道路建設課
	信州の森林づくり事業 低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	◆木材生産後の森林の更新(植栽)を確実に図るための植栽等への助成を行います。 ◆高額な更新(地拵え・植栽)に係るコストを下げる取組を促進します。	◆信州の森林づくり事業の予算増加及び低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業の活用を要望します。 ・信州の森林づくり事業で再造林と下刈の予算を増額 ・主伐から植栽等までの一連の施業の行程調査・コスト調査・事例等の収集とまとめ	○確実な森林の更新とコストの低減を図るための要望については、信州の森林づくり事業や低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。	林務部 森林づくり 推進課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課 (室)名
上田	ライフライン沿線での 松くい虫被害緊急対策 事業	<p>◆倒木被害の発生が懸念されるライフライン沿線での松くい虫被害木の緊急伐倒駆除を行います。</p> <p>主な要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体:市町村 ・対象地:区域制限あり ・補助額:標準経費 上限100万円 	<p>◆要件緩和の拡大等:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体要件の変更を要望します。 :「市町村」に「ライフライン等施設 管理者」を追加 ・対象地要件の変更を要望します。 :「区域制限あり」を「ライフライン 沿線で必要と認められる区域」に 緩和 ・補助額要件の変更を要望します。 :「定額・上限あり」から「実行経費 (予算の範囲内で10/10)」に緩和 	<p>○事業の実施要件については、原則、国の交付金の要綱・要領に基づき実施していますが、可能な範囲で要件緩和を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体要件は、国の要綱では可能であり、県の要領の見直しが可能か検討します。 ・補助額要件は、交付率に基準(1/2以内)があり、要望には添えないが、標準単価や標準経費を超えるものについては検討します。 ・なお、対象地要件は、国の要綱(守るべき森林・周辺森林)に基づくもので、変更・緩和は困難と判断します。 	林務部 森林づくり 推進課
	24時間在宅ケアサービス 推進モデル事業	<p>◆高齢者の在宅ケアの一層の推進を図るため、定期巡回・随時対応型サービスの試行及び周知啓発を行います。 (H29年度は上田市のみ)</p>	<p>◆事業の継続: H29年度に実施した24時間在宅ケアサービス推進モデル事業の継続を要望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体:上田地域振興局 管内市町村 ・補助率:10/10 	<p>○事業の継続要望については、下記の事業において予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間在宅ケアサービス推進事業 809千円 	健康 福祉部 介護支援課
南信州	長野県農業大学校 研修部事業	<p>◆農業の多様な担い手を育成するため、里親前基礎研修や就農体験研修、農ある暮らし研修等を通じた経営ノウハウの習得や栽培技術力の向上を図ります。</p>	<p>◆事業実施箇所の追加: 南信農業試験場でサテライト方式での実施を要望します。 (「農ある暮らし研修in南信州」: 農業大学校研修部が実施する 農業基礎を学ぶ体験型研修)</p>	<p>○南信州地域振興局と連携して実施することとし、農業大学校研修事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p>	農政部 農村振興課

地域振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課(室)名
木曾	みんなで支える里山整備事業	<p>◆森林税を活用し間伐を推進します。</p> <p>主な要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林所有者との協定期間 森林税事業 20年 その他の事業 10年 ・森林の年数(林齢) 60年以下 	<p>◆事業要件の緩和:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業ごとに森林所有者との協定期間が異なることから、森林税の事業においても協定期間を20年から他の事業と同じ10年としてほしい。 ・60年を超える森林であっても、間伐が必要な場所が多いことから、年数による要件をなくしてほしい。 	<p>○みんなで支える里山整備事業(森林税事業)に係る条件緩和については、地域の状況等を踏まえたうえで改善すべきであり、検討が必要と考えます。</p> <p>森林所有者との協定期間(現行20年)については、10年間に緩和する予定です。</p>	林務部 森林づくり 推進課
	市町村の広域連携推進事業	<p>◆地域における市町村間の広域連携を推進します。</p> <p>実施箇所:大北地域 5市町村</p>	<p>◆事業実施箇所の追加: 大北地域に続き、木曾地域においても広域連携事業の実施を要望します。</p>	<p>○木曾地域における広域連携に関する要望については、下記の事業において予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村の広域連携推進事業 15,020千円 	企画振興部 市町村課
松本	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業	<p>◆松本空港の利活用・国際化への推進を図ります。</p>	<p>◆予算要求: 現在300台ある空港駐車場の増設を要望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」では路線拡充に伴い駐車場の増設が必要としている。(想定規模100台) 	<p>○現段階では、増設方法について検討中であるため、H30年度当初での予算要求は見送りますが、今後増設方法等がまとまった段階で、予算要求を検討します。</p>	企画振興部 交通政策課 松本空港 利活用・国際化 推進室
	国交付金事業・ 県単事業 (防災・安全交付金事業) (県単道路改築事業) (県単道路橋梁維持事業) (県単河川維持事業)	<p>◆松本空港周辺の道路整備(歩道整備を含む。)、道路維持修繕・沿道美化、河川内立木伐採等を行います。</p>	<p>◆予算要求:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本空港周辺の道路整備(歩道整備を含む。)、道路維持修繕・沿道美化、河川内立木伐採等について、事業費の増額による事業進捗を要望します。 ・松本空港関連の道路整備等については、「松本空港周辺環境整備計画」に基づく整備を要望します。 	<p>○松本空港周辺の歩道整備の要望については、引き続き実施するため、国交付金事業の継続を国に要望していきます。</p> <p>○松本空港周辺の道路整備、道路維持修繕・沿道美化、河川内立木伐採等の要望については、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</p>	建設部 道路管理課 道路建設課 河川課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の対応	担当部課 (室)名
北アル プス	県単道路橋梁維持事業	◆サイクルツーリズム推進に向けた「道の駅」の環境整備を行います。	◆予算要求： ・「道の駅」等の環境整備： 対象箇所：北アルプス地域振興局管内「道の駅」等 ・環境整備の内容： 駐輪箇所へのサイクルラック設置、誘導する路面表示等 ・その他環境整備： 無償で利用できる自転車修理工具（空気入れ、工具、パンク修理キット）を併せて配備	○県が管理する「道の駅」へのサイクルラックの設置など環境整備の要望については、県単道路橋梁維持事業の中で対応可能な事業量を検討した上で予算要求しています。 その他の施設については大町市等に対し技術的な支援を行います。	建設部 道路管理課